

令和5年度  
全国英語教育研究協議会

令和6年3月10日（日）  
於：全商会館



主催 公益財団法人全国商業高等学校協会

# 目 次

1	令和5年度第70回・第71回英語検定実施報告 .....	1
2	令和5年度英語研究部事業報告 .....	1
3	第70回・第71回英語検定問題考察 .....	2
4	試験の実施について .....	9
5	令和6年度第72回・第73回英語検定について .....	12
6	令和6年度の英語研究部事業について .....	12

## 統計資料

英語検定試験申込者数・受験者数・合格者数集計表 .....	17
受験者得点分布表 .....	19
問題別正答率・得点率 .....	21
受験・合格状況一覧表（昭和42年～令和5年度） .....	23

※統計資料は実施報告（緑色の冊子）にも掲載しております。

# 全国英語研究協議会資料

令和 6 年 3 月 10 日

公益財団法人全国商業高等学校協会英語研究部

## 1 令和 5 年度第 70 回・第 71 回英語検定実施報告

### (1) 第 70 回検定について

第 70 回英語検定試験は 9 月 10 日（日）に実施いたしました。実申込者数は 52,129 名と前年度の 57,707 名より約 5,500 名減少いたしました。9 月検定は令和 2 年より申込者数が増加していましたが、今年度は減少となりました。

### (2) 第 71 回検定について

第 71 回英語検定試験は 12 月 17 日（日）に実施いたしました。実申込者数は 42,908 名と前年度の 44,534 名を約 1,600 名下回りました。例年、12 月検定の申し込み者数は 9 月検定より少なくなる傾向にあります。

## 2 令和 5 年度英語研究部事業報告

### (1) 実用英語セミナー

今年度は、8 月 2 日から 3 日間にわたり、全商会館にて参集形式で開催されました。今年度も 3 名の講師にお越しいただき、EFL トレーニングや ELEC 賞受賞アプローチに基づく全商英語検定対策など、幅広い講義内容となりました。

また、来年度の開催については中止となりましたのでご了承ください。

### (2) 英語スピーチコンテスト

令和 5 年 9 月 17 日、東京の表参道にごぞいます国際連合大学にて開催いたしました。レシテーションの部とスピーチの部を合わせ、94 名の生徒が出場いたしました。午前中はそれぞれの部門で予選を行い、午後はそれぞれの部門から選ばれた 12 名ずつの生徒による決勝を行いました。皆さま都道府県の代表に相応しい素晴らしいパフォーマンスで聴衆を魅了しました。

### 3 第70回・第71回英語検定問題考察

#### (1) 第70回検定(9月)

##### ①1級

#### **[Listening/Speaking 領域] (第1問～第6問) について**

##### 第5問

問題文の指示が分かりづらいというご指摘がありましたが、例年同じ指示文で出題していますので、過去問を参照していただければと思います。

#### **[Reading 領域] (第7問～第9問) について**

特になし

#### **[Writing 領域] (第10問～第12問) について**

##### 第10問(c)

「Howeverを入れるのは少し違和感がある。」というご意見がありました。原文からの出題です。逆説の副詞で論理的に意味は通ると思われますが、文脈の前後関係を精査して作問に努めます。

##### 第12問

「(b)(c)はともに分詞の後置修飾で、続けての出題は適切ではないと思われる。」  
「(d) 過去問の中にも、倒置になっている並べかえがよく出ていますが、そこまで重要だとは思えない。大学受験用問題のように感じますので、他に経済等を表現するときに必要なものを出题するように要望する。」というご意見がありました。現在分詞と過去分詞の違いはありますが、分詞の問題が続きました。より多様な出題に努めます。また、全商英検ですので、経済を英語で語るときの適切な表現などを出題できるように精査します。

##### ②2級

#### **[Listening/Speaking 領域] (第1問～第6問) について**

##### 第2問

「答えがはっきりしない。特に(a)は①も②も正解ではと思える」というご意見がありました。第2問は各問いに対するもっとも適切な答えを選ぶ形式です。

#### **[Reading 領域] (第7問～第9問) について**

特になし

**[Writing 領域] (第 10 問～第 12 問) について**

第 1 1 問 (b)

受け身の分詞構文は 1 級レベルではないかというご指摘がありました。また、正答率も 24.0%と低いものでした。分詞構文については 2 級でも出題しておりますが、難易度等今後より精査してまいります。

第 1 1 問 (e)

出題の意図がわからないというご指摘がありました。2 級の第 1 1 問に関しては語形変化の問題であり、適切な語形を選ぶものです。

第 1 2 問 (d)

助動詞+完了形と SVOC を合わせた並べかえ問題ということで難しいというご指摘を受けました。正答率が 18.5%と低い問題でしたので、より良い作問に向け精査してまいります。

**③ 3 級**

**[Listening/Speaking 領域] (第 1 問～第 6 問) について**

特になし

**[Reading 領域] (第 7 問～第 9 問) について**

第 9 問

似たようなイラストが並んでいるという指摘がありました。オンラインミーティングのシーンですので、5 枚のイラストのうち 4 枚が自宅のデスク周辺とコンピュータの画面のイラストとなりました。しかし会話の内容に応じて、ペットの猫が入ってきたり、男の子が手を振ったりとイラストは変化しています。正答率は 69.2%でした。

**[Writing 領域] (第 10 問～第 12 問) について**

特になし

(1) 第 71 回検定 (12 月)

① 1 級

**[Listening/Speaking 領域] (第 1 問～第 6 問) について**

第 3 問 (d)

「①・②どちらも正解になるのでは？」というご意見がありました。時制から判断しても①を選択するのが最も適切だと考えます。また、第 3 問は応答としてもっとも適切な答えを選ぶ形式です。

第 4 問 (a)

「女性の 2 つ目の台詞と男性の 2 つ目の台詞が分かりづらい。せめてなぜ男性が食事から 9 時までに家に帰る必要があるのかを述べてほしい」というご意見がありました。よりよい作問に向けて内容をより精査していきたいと考えます。

第 4 問 (c)

「問題用紙に because の表記があったほうがよかった」というご意見がありました。Why で聞かれる問題の回答が必ずしも Because で始まる必要はないと考えます。

第 5 問

Bucket list を知っていれば問題を聞かなくても解けてしまうのではないかとのご指摘がありましたが、正答率は 38.4%と低めでした。その中でも特に正答率の極端に低い問題がありました。

第 6 問

ほぼ聞き取りであり、Question の意味がないというご指摘がありました。リスニングで会話の内容を正しく把握しているかどうかを問う出題です。受験生には解答の選択肢しか与えられていません。質問を聞いて、選択肢を確認しながら解答する必要があります。

**[Reading 領域] (第 7 問～第 9 問) について**

第 7 問

理解、要約しなくても問題文にヒントが多く、リーディング力より文法力やボキャブラリーを問う出題形式であるというご指摘がありました。要約ですので本文中にその内容が示されており、その内容に合う語句を正答として導く必要があります。

## 第8問

あまりなじみのない状況の主題で難しすぎるとのご指摘がありましたが、正答率は70.1%と高いものでした。

### **[Writing 領域] (第10問～第12問) について**

#### 第11問 (d) (e)

「出題の意図が分からない。drop=fall を聞いているのであれば、単なる単語の言い換えを問うているのか。」という指摘がありました。

名詞の単語を問題の焦点に当てた場合、このような出題もあります。

#### 第11問・第12問

「第11問 (c) と第12問 (a) が同じ文法を問う設問であり重複している。(However/No matter how)」というご意見がありました。第11問は適語選択の問題であり、第12問は並べ替えとして作成いたしました。内容については問題の精査をしております。

#### 第12問 (a)

「no matter how much は今の時代に合わない問題だと思う。使用頻度は少ないはず。」というご指摘がありました。確かに文語的な響きがあるのかも知れませんが、現在でも実際に使われている表現であるようです。できるだけ今の英語を意識した精査作問に努めます。

## ②2級

### **[Listening/Speaking 領域] (第1問～第6問) について**

#### 第3問 (e)

複数の県から話をしている日付が不明確で分かりづらいという指摘がありましたが、放送される英文に状況は述べられているので、丁寧に聞き取って欲しいと考えます。

#### 第5問 (d)

stand 「耐える」は2級レベルなのかという指摘がありましたが、中学校用の複数の教科書で3年次までに登場しており、2級レベルなら当然分かっているという意図だと考えています。

## [Reading 領域] (第7問～第9問) について

### 第7問

wildlife には注釈が必要ではないかというご指摘がありました。wild も life も3級単語であり、2級を受験する生徒にはその意味を類推してもらいたいという意図がありました。

### 第8問

選択肢がすべて I/I'11 で始まり非常に選びにくく、特に選択肢②④が似通っているため別の表現にするべきというご指摘がありました。会話のロジックを意識しながら、全体を完成させる問題ですが正答率が 36.5%と低い結果となりました。より適切な作問を目指し精査してまいります。

### 第9問 (e)

「気候の変動 (climate change)」という言葉には、改善も悪化も含まれるため、「悪化」を示す表現を加えた方が良かったのではないかというご指摘がありました。「最近 (lately)」において、一般に気候変動という言葉に mild というイメージはそぐわないと判断し、今回の作問となりました。正答率が 24.3%と低く、今後もより適切な作問に努めてまいります。

## [Writing 領域] (第10問～第12問) について

### 第11問 (b)

3級の分詞の問題より簡単であるというご指摘がありました。しかしながら、正答率は 55.4%でした。語形変化を問う問題では分詞の用法を問う問題の頻度も多いため、今後より精査してまいります。

### 第11問 (d)

間接疑問文の問題であるが、選択肢が関係代名詞を推測させるというご指摘がありました。ここでは代名詞 who の格変化を問う問題です。正答率は5問中3番目に高いものでした。

### 第12問 (d) (e)

ともに不定詞に関わる文法事項で偏りがあるというご指摘がありましたが、それぞれ allow, be enough に関わる表現についての並べかえ問題として出題いたしました。正答率はそれぞれ 22.9%,26.0%と低いものでしたので、今後精査してまいります。

### ③ 3級

#### [Listening/Speaking 領域] (第1問～第6問) について

##### 第2問 (b)

「left」の語法は3級受験者には難しいというご指摘がありました。よく使う表現であり、意味のまとまりとして覚えてほしいものでしたが、正答率は34.3%でした。難易度についてはより精査してまいります。

#### [Reading 領域] (第7問～第9問) について

##### 第7問

「どの選択肢も言い換えており、ひねっていてユニークな問題である。」また(e)について、「3級受験者の読解力では②か③で迷うのではないか。」というご指摘がありました。But their favorite thing to do is watching our beautiful Earth.のfavorite が③happy を選ぶ根拠となっています。(e)の正答率は51.0%でした。②busyの誤答率は22.5%にとどまりました。

##### 第9問

「イラストの情報が不足しているように感じる。」「英文のみで正解を判断できる。」というご指摘がありました。この第9問の出題の趣旨には「1つのストーリーを順番に表す5つの絵に対しその場に応じた会話を選択する力を問うとともに、文脈を捉えて会話文全体を構成する力をつけることをねらいとしている」とあります。イラストのヒントに頼らず、英文を順番に並べかえて正答を導き出せる力のある生徒が増えるのは嬉しいことです。正答率は76.6%で適切な作問であったと思われまます。

#### [Writing 領域] (第10問～第12問) について

##### 第10問 (d)

put off は3級受験者にはやや難しいというご指摘がありました。正答率は22.3%と低かったため、より適切な作問に努めてまいります。

なお、検定細則において3級の程度はおよそ「高1, 高2」と規定されています。

##### 第10問 (e)

pretty は3級受験者にはやや難しいというご指摘がありました。正答率は23.4%と低かったため、より適切な作問に努めてまいります。

なお、検定細則において3級の程度はおよそ「高1, 高2」と規定されています。

#### 第11問 (b)

他の問題と比較して易しすぎるというご指摘がありました。語形変化の不規則動詞について出題したものです。第11問の中では (e) , (d) に次ぎ、正答率は50.4%となりました。

#### 第12問 (d)

分詞の問題であり、難関であるというご指摘がありました。しかしながら、正答率は81.4%と第12問のなかでは高い結果となりました。

#### 第12問 (e)

関係代名詞の所有格の問題でなく主格と目的格の問題の方がよいのではないかというご指摘がありました。関係代名詞の問題については主格、所有格、目的格の問題のバランスを考慮し、出題しています

## 4 試験の実施について

### (1) 関係書類集について

令和元年度より、全検定試験共通のものとなっております。各試験場校・分会場校に各2冊お送りしています。全商協会のホームページよりPDF形式でダウンロードすることも可能です。ダウンロードの際に必要なパスワードは、関係書類集の送付書に記載しております。ご不明な場合は、全商協会へお問い合わせください。

### (2) 監督者指示書について

「終了合図の6に『合格発表は\*月\*日ごろ行います。合格証書は\*月\*日ごろ授与します。』と記載されているが、試験終了時点では日程が未定なのでこの文言は不要であると感じた。」というご意見をいただきました。合格発表の日程（合格証書番号が付与される日）につきましては、検定問題類に同梱している「Webシステム『合格者データ・採点結果一覧』表示日程について」という文書に記載されておりますので、そちらをご確認ください。合格証書については、9月検定分は10月下旬より順次郵送、12月検定は1月下旬より順次郵送となっておりますので、合格証書を授与する日程は各学校で決めていただきますようお願いいたします。

### (3) マークシートの記入について

ローマ字表記については関係書類集に記載しております。マークの際には長音記号(ー)は使用できません。名前に長音がつく生徒がいる場合は、検定Webシステムから修正が可能ですので、合格者データ修正の期間にご修正いただくようお願いいたします。

例：SOPHIE（そふいー）、ROBERT（ろばーと）、KHAN（かーん）、RYUTO（りゅーと）

### (4) マークシート返送の際の注意事項

1. 使用しなかったマークシートは採点処理センターへ送らないでください。白紙エラーとなり採点がストップするため、合格発表のスケジュールに支障が出ます。未使用のマークシートは、学校で破棄していただくか、もしくは解答用紙回収袋に入れずに返送用箱に入れてお戻しいただくなどのご対応をお願いいたします。
2. 返送用伝票については、検定問題に同梱されている「返送用ヤマト便着払伝票」を必ず使用してください。送付用と返信用の全ての伝票番号を事前に登録して荷物の配達および返送を管理しておりますので、別の伝票を使用すると採点処理センターでの検索と確認に時間を要します。

### (5) 「合格者データ一覧」について

合格者データ・採点結果一覧については前述のとおり、「Webシステム『合格者データ・採点結果一覧』表示日程について」という文書に記載されております。このことについて、「試験後すぐにマークシートを集荷してもらい提出を済ませたが、結果発表予定日に発表がなかった。」というご意見がございました。合格者データの表示日程の基準は、集荷

日ではなく、マークシートが採点処理センターに到着した日となっておりますのでご注意ください。

#### **(6) 「採点結果一覧」について**

「採点結果を個票として生徒に渡したい。」というご意見をいくつかの県からいただきました。大変恐縮ですが、検定 Web システムの都合上、採点結果を個別に出力することは難しいです。ご了承いただきますようお願いいたします。

#### **(7) 試験問題の回収について**

「試験後に試験問題を回収する理由を教えてください。」とのご意見をいただきました。英語検定試験については、全国同一日・同一時刻の検定試験となりますが、全商の他の検定試験では、試験場校ごとに時間割のローテーションを組んで実施しているものもございますので、問題の漏洩を避け、試験後の問題回収を義務づけております。これを全商の全検定試験で統一としております。後日であれば受験者にご返却いただくことが可能ですので、何卒ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

#### **(8) 受験票について**

「受験票が3連になっていると使いづらい。他の検定のような1枚の形式になると良いと思う。」「受験票の作成に時間と労力を費やしている。エクセル等で作成し、プリントアウトできるものだと有難い。」というご意見をいただきました。受験票につきましては、来年度、新検定 Web システムのリニューアルに伴い、紙での送付を廃止し、新全商 Web システムより出力していただく方法に変更となります。形式は全検定統一となります。

#### **(9) 検定アンケートについて**

「アンケートは常にメールで送信の形が良いと思う。」というご意見をいただきました。来年度より検定アンケートは新全商 Web システムよりご回答いただく形になりますので、メールや FAX での提出は廃止となります。

#### **(10) 来年度からの申込方法について**

来年度、新全商 Web システムのリニューアルに伴い、受験申込書類の郵送を廃止し、Web のみのお申し込みに変更となります。団体申込または個人申込からお選びいただけます。また、来年度より本部校が廃止されるため、受験料の送金方法も変更となります。団体申込をされた場合は、試験場校担当者のマイページへ、個人申込をされた場合は個人のマイページへ支払開始の通知が送られますので、受験料送金期間内に受験料をお支払ください。送金期間を過ぎた申し込みについてはキャンセル扱いとなりますので、ご注意ください。

### (11) 来年度の統計資料について

現在、各回ごとに採点結果を集計した「本部校用統計資料」・「試験場校用統計資料」を全商協会より本部校へ紙媒体で送付しておりますが、来年度より紙での送付を廃止し、新全商 Web システムからのダウンロード形式に変更となります。統計資料の内容については、従来のもとは異なる可能性がございますのでご了承ください。

また、毎年 2 月にお送りしている英語検定試験実施報告につきましても、冊子での送付を廃止し、ダウンロード形式に変更となりますのでご承知おきください。

### (12) リスニングの特別措置について

来年度より「身体に障がいがある者の特別措置規程」に英語検定試験のリスニング免除が加わります（別紙参照）。リスニング免除が認められるのは、身体障害者障害程度等級表による等級 6 級以上の身体障害者手帳を所持する者が対象となります。申請をする際は、「特別措置申請書」と併せて身体障害者手帳の写しを、都道府県検定委員会経由で全商協会へご提出ください。全商協会と都道府県検定委員会委員長及び試験場校委員長とが協議した上で受験を認めることができます。

リスニング免除の他にも、規程内で対応できない特別措置については必ず、「特別措置申請書」を都道府県検定委員会経由で全商協会へご申請ください。

例) フラッシュカードの作成・リスニング音源をイコライザーで調整する等

### (13) 検定試験の回数について

「申込人数が集まらないため、年 1 回実施への検討をお願いしたい。」というご意見をいただきました。現時点では、年 1 回実施は考えておりません。

申込人数が集まらないという点につきましては、来年度より試験場校としての規程最少人数を 15 名以上から 10 名以上に変更いたします。また、分会場校も廃止し、9 名以下の場合は、個人が一般受験者としてお申込みいただき、試験場校へ試験を受けに行く形に変更となります。（特別な事情\*がある場合は 9 名以下であっても試験場校として認められます）詳細は全商協会ホームページの「新全商 Web システム情報サイト」をご確認ください。

\*特別な事情…①身体に障がいのある者が受験を希望し、会場が限定される場合

②受験希望者が離島・僻地等で受験開始時間（当日移動）までに会場に到着できない場合

## 5 令和6年度第72回・第73回英語検定について

第72回英語検定については、令和6年9月8日（日）に、第72回英語検定については令和6年12月15日（日）にそれぞれ実施予定です。

## 6 令和6年度の英語研究部事業について

### (1) 実用英語セミナー

前述のとおり、来年度の実用英語セミナーの開催は中止となります。

### (2) 英語スピーチコンテスト

9月15日（日）に東京・全商会館にて実施予定です。

来年度の開催方法につきましては、決勝を行わずに、各部門の本選のみで入賞者を決定する方法に変更する予定です。詳細は3月下旬に連絡理事校宛に発送される実施要項をご確認ください。

#### 【出場資格について】

令和5年11月11日付の文書で連絡理事校宛にすでに周知しておりますが、**令和8年度より**出場資格が以下のとおり変更となります。

#### 令和8年度からの出場資格

全国商業高等学校長協会の会員校在籍生徒であること。

- ※1 過去に全国商業高等学校英語スピーチコンテストにおいて、優勝した者は、優勝した部門にエントリーすることはできない。なお、レシテーション、スピーチの両部門を兼ねてエントリーすることはできない。
- ※2 レシテーションの部は、**満5歳の誕生日以降に**、英語を日常語とする国に通算6ヶ月以上の滞在期間がある者、スピーチの部は、**満5歳の誕生日以降に**、英語を日常語とする国に通算1年以上の滞在期間がある者は出場できない。  
**なお、「英語を日常語とする国」については、外務省の公表する各国の「言語」において、英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国・地域とする。（具体的な国名・地域名は一覧を参照）**
- ※3 **日本国内、海外を問わず、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（インターナショナル・スクール等）に通算6ヶ月以上在籍したことのある者は出場できない。**

なお、参加申し込みの際に、出場者本人が記入した「出場資格チェック表」を、在籍校校長の承認を得たうえで提出すること。

現在の出場資格から変更・追加になった箇所を斜体・太字で表記しております。

## 「英語を日常語とする国」について（令和6年3月現在）

本大会の出場資格における「英語を日常語とする国」とは、外務省が公表している各国の「言語」において、英語を第一言語、公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国・地域のこと。

具体的な国名・地域名は以下をご覧ください。（50音順）

- ・アイルランド
- ・アメリカ合衆国
- ・アンティグア・バーブーダ
- ・インド
- ・ウガンダ共和国
- ・英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）
- ・エジプト・アラブ共和国
- ・エスワティニ王国
- ・エチオピア連邦民主共和国
- ・オーストラリア連邦
- ・ガーナ共和国
- ・ガイアナ共和国
- ・カナダ
- ・カメルーン共和国
- ・ガンビア共和国
- ・キプロス共和国
- ・キリバス共和国
- ・クック諸島
- ・グレナダ
- ・ケニア共和国
- ・サモア独立国
- ・ザンビア共和国
- ・シエラレオネ共和国
- ・ジャマイカ
- ・シンガポール共和国
- ・ジンバブエ共和国
- ・スーダン共和国
- ・スリナム共和国
- ・スリランカ民主社会主義共和国
- ・セーシェル共和国

- ・セントクリストファー・ネイビス
- ・セントビンセント及びグレナディーン諸島
- ・セントルシア
- ・ソロモン諸島
- ・タンザニア連合共和国
- ・ツバル
- ・ドミニカ国
- ・トリニダード・トバゴ共和国
- ・トンガ王国
- ・ナイジェリア連邦共和国
- ・ナウル共和国
- ・ナミビア共和国
- ・ニウエ
- ・ニュージーランド
- ・パキスタン・イスラム共和国
- ・バヌアツ共和国
- ・バハマ国
- ・パプアニューギニア独立国
- ・パラオ共和国
- ・バルバドス
- ・東ティモール民主共和国
- ・フィジー共和国
- ・フィリピン共和国
- ・ブルネイ・ダルサラーム国
- ・ベリーズ
- ・ボツワナ共和国
- ・香港
- ・マーシャル諸島共和国
- ・マカオ
- ・マラウイ共和国
- ・マルタ共和国
- ・マレーシア
- ・ミクロネシア連邦
- ・南アフリカ共和国
- ・南スーダン共和国
- ・モーリシャス共和国
- ・ヨルダン
- ・リベリア共和国

- ・ルワンダ共和国
- ・レソト王国
- ・レバノン共和国

以上

## 身体に障がいのある者の検定試験受験の特別措置

(平成10年4月1日施行、平成14年2月一部改定、令和6年2月一部改定、令和6年4月施行)

身体に障がいのある者が、全商協会主催の各種検定試験を受験する場合には、原則として次の規程による。

1. 受験時の介助者等による介助は原則として認めない。
2. 検定試験の問題用紙・解答用紙は、必要な範囲で拡大措置ができる。
3. 必要に応じ、拡大鏡及び補聴器の持ち込みを認めることができる。
4. 試験時間の延長が必要な場合には、制限時間の50%増しの範囲で認めることができる。
5. 上記以外の特別措置が必要な場合には、受験申込手続き前に都道府県検定委員会へ連絡し、「特別措置申請書」を都道府県検定委員会経由で全商協会へ提出する。全商協会と都道府県検定委員会委員長及び試験場校委員長とが協議して受験を認めることができる。
6. 英語検定試験において、身体障害者障害程度等級表による等級6級以上の身体障害者手帳を所持する者に対し、リスニングの免除を認めることができる。  
「特別措置申請書」と併せて身体障害者手帳の写しを都道府県検定委員会経由で全商協会へ提出する。全商協会と都道府県検定委員会委員長及び試験場校委員長とが協議して受験を認めることができる。

付則 1. 特別措置の内容によっては、合格証書に条件を記入し、交付することがある。

# I 令和5年度(第70回) 英語検定試験申込者数・受験者数・合格者数集計表

(令和5年9月10日実施)

No.	都道府県	試験場 校数	分会場 校数	1級			2級			3級			合計		
				申込	受験	合格	申込	受験	合格	申込	受験	合格	申込	受験	合格
1	北海道	15	11	216	185	34	371	327	33	976	902	604	1,563	1,414	671
2	青森県	3	0	11	11	1	112	103	9	123	121	92	246	235	102
3	岩手県	4	0	7	6	4	237	227	18	191	173	104	435	406	126
4	宮城県	2	1	66	54	8	68	55	11	17	16	5	151	125	24
5	秋田県	2	1	4	3	0	23	22	3	18	18	18	45	43	21
6	山形県	4	1	137	132	36	137	132	30	205	190	136	479	454	202
7	福島県	7	0	50	48	18	572	521	46	813	759	540	1,435	1,328	604
8	茨城県	11	0	343	314	43	604	522	51	1,166	1,021	497	2,113	1,857	591
9	栃木県	10	0	476	443	77	1,035	928	99	856	765	405	2,367	2,136	581
10	群馬県	7	0	464	417	64	1,470	1,295	111	966	910	621	2,900	2,622	796
11	埼玉県	11	0	99	85	16	205	172	28	408	382	197	712	639	241
12	千葉県	7	0	199	157	22	401	368	57	370	350	271	970	875	350
13	山梨県	4	1	46	40	4	108	99	19	340	290	207	494	429	230
14	東京都	8	1	105	76	13	266	219	18	927	738	368	1,298	1,033	399
15	神奈川県	4	1	41	31	10	38	32	12	29	27	13	108	90	35
16	新潟県	6	1	51	43	12	382	345	25	494	460	270	927	848	307
17	富山県	7	0	153	143	34	682	599	29	666	579	362	1,501	1,321	425
18	石川県	5	1	65	62	7	169	137	15	349	294	166	583	493	188
19	福井県	7	0	210	188	45	217	193	34	611	553	377	1,038	934	456
20	長野県	9	2	26	22	3	91	85	13	325	292	140	442	399	156
21	静岡県	10	0	149	128	27	247	225	36	510	430	318	906	783	381
22	愛知県	12	0	97	84	34	268	228	53	312	283	140	677	595	227
23	岐阜県	13	2	448	404	88	841	716	150	1,023	911	736	2,312	2,031	974
24	三重県	5	0	120	104	33	260	235	51	465	447	351	845	786	435
25	滋賀県	6	0	129	111	22	206	178	29	549	521	391	884	810	442
26	京都府	3	2	38	37	7	159	119	8	305	248	65	502	404	80
27	大阪府	9	0	275	245	64	446	377	51	967	733	254	1,688	1,355	369
28	兵庫県	20	2	681	587	95	1,248	1,080	132	1,581	1,370	848	3,510	3,037	1,075
29	奈良県	4	0	234	205	34	241	224	17	237	217	79	712	646	130
30	和歌山県	4	0	66	46	8	349	296	17	496	464	268	911	806	293
31	鳥取県	3	0	50	50	9	185	175	14	348	326	222	583	551	245
32	島根県	6	0	28	18	3	21	14	3	160	128	45	209	160	51
33	岡山県	15	0	661	576	64	1,910	1,641	137	1,514	1,332	973	4,085	3,549	1,174
34	広島県	5	0	47	41	7	178	149	16	335	300	185	560	490	208
35	山口県	10	0	108	99	20	378	356	47	594	566	392	1,080	1,021	459
36	香川県	4	1	168	145	19	271	253	39	211	182	127	650	580	185
37	徳島県	5	1	60	55	12	250	208	6	508	455	253	818	718	271
38	愛媛県	11	3	398	376	44	1,160	1,033	93	1,005	879	560	2,563	2,288	697
39	高知県	1	0	120	92	11	354	311	29	24	15	2	498	418	42
40	福岡県	14	0	105	94	29	485	422	56	1,213	1,058	493	1,803	1,574	578
41	佐賀県	7	0	60	59	13	360	337	51	813	782	472	1,233	1,178	536
42	長崎県	11	1	166	153	40	595	569	81	1,009	967	584	1,770	1,689	705
43	熊本県	7	0	43	37	10	222	193	26	550	485	338	815	715	374
44	大分県	6	0	34	27	9	76	73	14	224	206	108	334	306	131
45	宮崎県	6	0	102	93	24	297	274	41	298	283	202	697	650	267
46	鹿児島県	15	2	284	268	43	558	510	44	728	650	283	1,570	1,428	370
47	沖縄県	3	1	39	22	3	47	39	2	21	18	7	107	79	12
合計		348	36	7,479	6,616	1,223	18,800	16,616	1,904	25,850	23,096	14,089	52,129	46,328	17,216
合格率				18.5%			11.5%			61.0%			37.2%		

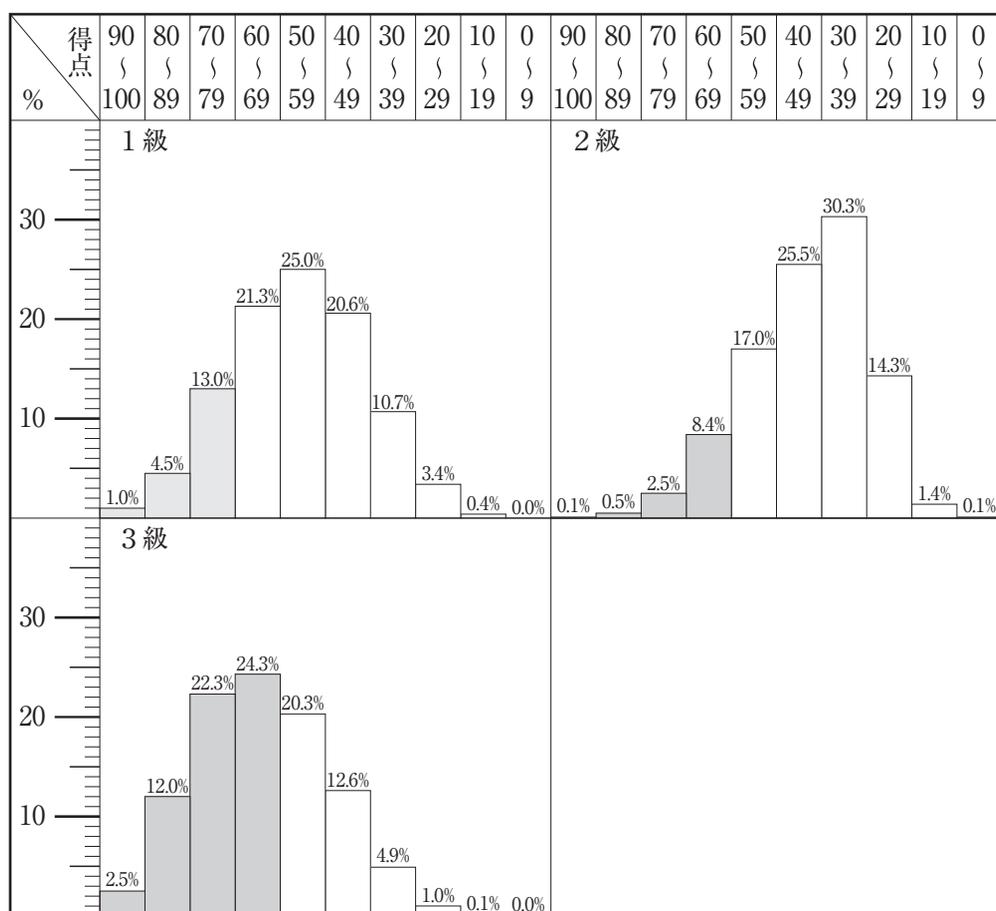
# I 令和5年度(第71回)英語検定試験申込者数・受験者数・合格者数集計表

(令和5年12月17日実施)

No.	都道府県	試験場 校数	分会場 校数	1級			2級			3級			合計		
				申込	受験	合格	申込	受験	合格	申込	受験	合格	申込	受験	合格
1	北海道	12	12	231	199	27	590	526	133	858	755	440	1,679	1,480	600
2	青森県	3	1	29	26	3	46	42	8	39	38	23	114	106	34
3	岩手県	8	0	10	9	0	84	72	16	208	192	98	302	273	114
4	宮城県	5	0	43	34	5	368	349	103	244	203	86	655	586	194
5	秋田県	5	0	17	14	1	31	29	7	85	78	17	133	121	25
6	山形県	5	0	179	172	21	405	386	168	502	474	254	1,086	1,032	443
7	福島県	9	0	45	41	2	508	461	90	355	333	182	908	835	274
8	茨城県	9	0	286	254	14	689	638	158	607	553	151	1,582	1,445	323
9	栃木県	12	0	400	361	31	951	878	149	625	479	125	1,976	1,718	305
10	群馬県	6	2	317	281	18	1,341	1,242	207	294	270	105	1,952	1,793	330
11	埼玉県	11	0	63	53	8	133	116	27	412	374	177	608	543	212
12	千葉県	9	2	171	131	7	315	275	48	335	314	182	821	720	237
13	山梨県	4	0	50	47	1	127	118	20	176	165	85	353	330	106
14	東京都	8	1	117	93	14	226	172	56	487	405	185	830	670	255
15	神奈川県	2	1	61	58	7	17	17	8	3	3	1	81	78	16
16	新潟県	5	1	27	26	3	56	51	13	85	68	34	168	145	50
17	富山県	7	0	137	123	7	877	781	93	421	375	166	1,435	1,279	266
18	石川県	7	1	58	51	1	263	222	39	317	255	116	638	528	156
19	福井県	8	0	164	159	22	462	412	110	223	204	98	849	775	230
20	長野県	8	4	44	40	7	148	130	24	166	136	31	358	306	62
21	静岡県	10	0	175	163	16	523	465	129	626	556	281	1,324	1,184	426
22	愛知県	16	0	87	81	17	308	240	65	625	520	182	1,020	841	264
23	岐阜県	12	2	322	292	43	808	722	198	688	639	402	1,818	1,653	643
24	三重県	4	1	103	97	17	268	244	89	347	340	253	718	681	359
25	滋賀県	6	2	93	83	12	334	311	97	204	186	111	631	580	220
26	京都府	4	0	34	31	1	120	106	10	407	336	125	561	473	136
27	大阪府	8	1	213	186	12	451	392	85	658	415	72	1,322	993	169
28	兵庫県	18	5	637	576	41	1,335	1,159	217	668	537	185	2,640	2,272	443
29	奈良県	4	0	190	174	12	275	256	40	279	239	78	744	669	130
30	和歌山県	4	0	55	46	0	366	311	31	126	97	26	547	454	57
31	鳥取県	3	0	48	45	4	148	142	43	68	64	39	264	251	86
32	島根県	5	1	28	22	2	30	29	9	224	181	85	282	232	96
33	岡山県	15	0	482	426	26	1,878	1,690	345	558	437	185	2,918	2,553	556
34	広島県	3	1	39	35	1	128	112	25	52	42	21	219	189	47
35	山口県	11	1	77	72	8	527	491	132	337	311	138	941	874	278
36	香川県	6	1	178	167	13	170	149	53	186	158	54	534	474	120
37	徳島県	6	2	42	42	3	231	211	33	191	171	70	464	424	106
38	愛媛県	13	4	352	318	30	947	835	153	817	718	255	2,116	1,871	438
39	高知県	2	0	99	87	7	323	300	48	116	89	16	538	476	71
40	福岡県	16	1	145	130	14	444	361	62	1,092	847	346	1,681	1,338	422
41	佐賀県	7	1	31	29	4	189	164	26	324	298	88	544	491	118
42	長崎県	10	2	118	106	19	369	339	94	437	365	113	924	810	226
43	熊本県	11	0	43	35	13	67	56	9	568	499	192	678	590	214
44	大分県	9	0	41	39	5	53	52	15	358	313	150	452	404	170
45	宮崎県	9	0	61	55	10	189	167	36	449	351	112	699	573	158
46	鹿児島県	15	3	258	238	25	613	552	100	842	664	239	1,713	1,454	364
47	沖縄県	3	1	29	20	1	19	14	7	40	37	11	88	71	19
合計		373	54	6,429	5,767	555	18,750	16,787	3,628	17,729	15,084	6,385	42,908	37,638	10,568
合格率				9.6%			21.6%			42.3%			28.1%		

## Ⅱ（第70回）受験者得点分布表

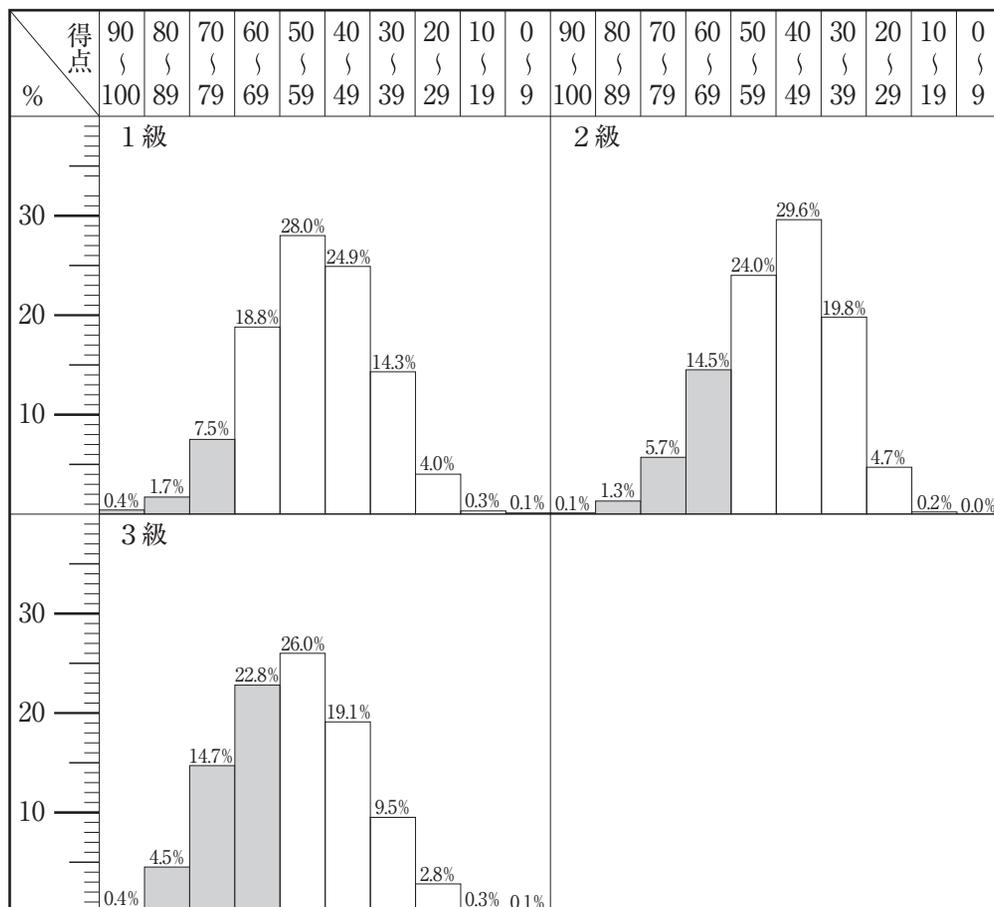
級	1級	2級	3級
合格者数	1,223	1,904	14,089
100	3	1	4
90～99	63	9	578
80～89	300	80	2,762
70～79	857	410	5,140
60～69	1,410	1,404	5,605
50～59	1,657	2,825	4,688
40～49	1,363	4,245	2,915
30～39	708	5,027	1,139
20～29	224	2,381	232
10～19	29	225	25
0～9	2	9	8
不合格者数	5,393	14,712	9,007
計	6,616	16,616	23,096
合格率	18.5	11.5	61.0



\* 小数点以下第2位四捨五入。

## Ⅱ（第71回）受験者得点分布表

級	1級	2級	3級
合格者数	555	3,628	6,385
100	0	0	0
90～99	22	24	54
80～89	99	220	675
70～79	434	949	2,214
60～69	1,083	2,435	3,442
50～59	1,613	4,033	3,920
40～49	1,436	4,971	2,884
30～39	826	3,325	1,426
20～29	231	787	421
10～19	20	39	39
0～9	3	4	9
不合格者数	5,212	13,159	8,699
計	5,767	16,787	15,084
合格率	9.6	21.6	42.3



\* 小数点以下第2位四捨五入。

### Ⅲ（第70回）問題別正答率・得点率

領域 1 級					領域 2 級						
番号	問題	正答率	配点	得点	番号	問題	正答率	配点	得点		
L・S	1	アクセント	74.6	5	3.7	L・S	1	アクセント	41.4	5	2.1
	2	聞き方(1)(英問英答:応答文)	45.9	5	2.3		2	英問英答(応答文)	50.9	5	2.5
	3	聞き方(2)(英問英答:短文)	44.3	5	2.2		3	聞き方(1)(英問英答:写真等)	61.1	5	3.1
	4	聞き方(3)(英問英答:対話文)	56.4	5	2.8		4	聞き方(2)(英問英答:短文)	52.2	5	2.6
	5	聞き方(4)(英問英答:説明文)	46.1	10	4.6		5	聞き方(3)(英問英答:説明文)	25.9	10	2.6
	6	聞き方(5)(英問英答:会話文)	61.5	10	6.2		6	聞き方(4)(英問英答:会話文)	62.5	10	6.3
正答率平均 各問得点計		54.8	40	21.8	正答率平均 各問得点計		49.0	40	19.2		
R	7	内容要約(長文)	66.4	10	6.6	R	7	内容一致(長文)	39.9	10	4.0
	8	適文挿入(会話文)	65.6	10	6.6		8	適文挿入(会話文)	38.9	10	3.9
	9	適語選択(短文)	45.0	10	4.5		9	適語選択(短文)	34.8	10	3.5
	正答率平均 各問得点計		59.0	30	17.7		正答率平均 各問得点計		37.9	30	11.4
W	10	適語句選択(長文)	49.6	10	5.0	W	10	適語句選択(長文)	44.3	10	4.4
	11	同意文	57.7	10	5.8		11	語形変化	39.5	10	4.0
	12	文構成	53.7	10	5.4		12	文構成	37.0	10	3.7
	正答率平均 各問得点計		53.7	30	16.2		正答率平均 各問得点計		40.3	30	12.1
全正答率平均 全問得点合計		55.6	100	55.7	全正答率平均 全問得点合計		44.0	100	42.7		
領域 3 級											
番号	問題	正答率	配点	得点							
L・S	1	アクセント	45.4	5	2.3						
	2	息の段落	55.3	5	2.8						
	3	文の強勢	62.2	5	3.1						
	4	聞き方(1)(会話文:絵の選択)	90.5	5	4.5						
	5	聞き方(2)(英問英答:応答文)	53.3	10	5.3						
	6	聞き方(3)(英問英答:長文)	79.2	10	7.9						
正答率平均 各問得点計		64.3	40	25.9							
R	7	内容一致(長文)	55.8	10	5.6						
	8	適文挿入(会話文)	60.2	10	6.0						
	9	内容整序(絵と会話文の結合)	69.2	10	6.9						
	正答率平均 各問得点計		61.7	30	18.5						
W	10	適語選択(短文)	64.9	10	6.5						
	11	語形変化(短文)	62.0	10	6.2						
	12	文構成(日本語あり)	62.3	10	6.2						
	正答率平均 各問得点計		63.1	30	18.9						
全正答率平均 全問得点合計		63.4	100	63.3							

\* 全問得点合計は、各問の配点が異なるので、正答率×100にはなりません。

\* 小数点以下第2位四捨五入。

### Ⅲ (第71回) 問題別正答率・得点率

領域	1 級				領域	2 級					
	番号	問題	正答率	配点		得点	番号	問題	正答率	配点	得点
L・S	1	アクセント	62.5	5	3.1	1	アクセント	56.8	5	2.8	
	2	聞き方(1)(英問英答:応答文)	32.9	5	1.6	2	英問英答(応答文)	60.1	5	3.0	
	3	聞き方(2)(英問英答:短文)	50.3	5	2.5	3	聞き方(1)(英問英答:写真等)	78.6	5	3.9	
	4	聞き方(3)(英問英答:対話文)	40.7	5	2.0	4	聞き方(2)(英問英答:短文)	39.4	5	2.0	
	5	聞き方(4)(英問英答:説明文)	38.4	10	3.8	5	聞き方(3)(英問英答:説明文)	38.4	10	3.8	
	6	聞き方(5)(英問英答:会話文)	53.1	10	5.3	6	聞き方(4)(英問英答:会話文)	69.8	10	7.0	
		正答率平均	各問得点計	46.3	40	18.3		正答率平均	各問得点計	57.2	40
R	7	内容要約(長文)	69.5	10	7.0	7	内容一致(長文)	49.3	10	4.9	
	8	適文挿入(会話文)	70.1	10	7.0	8	適文挿入(会話文)	36.5	10	3.7	
	9	適語選択(短文)	46.5	10	4.7	9	適語選択(短文)	37.8	10	3.8	
		正答率平均	各問得点計	62.0	30	18.7		正答率平均	各問得点計	41.2	30
W	10	適語句選択(長文)	40.6	10	4.1	10	適語句選択(長文)	52.0	10	5.2	
	11	同意文	54.4	10	5.4	11	語形変化	46.2	10	4.6	
	12	文構成	52.5	10	5.3	12	文構成	43.7	10	4.4	
		正答率平均	各問得点計	49.2	30	14.8		正答率平均	各問得点計	47.3	30
	全正答率平均	全問得点合計	51.0	100	51.8		全正答率平均	全問得点合計	50.7	100	49.1
領域	3 級										
	番号	問題	正答率	配点	得点						
L・S	1	アクセント	57.2	5	2.9						
	2	息の段落	51.5	5	2.6						
	3	文の強勢	47.5	5	2.4						
	4	聞き方(1)(会話文:絵の選択)	91.8	5	4.6						
	5	聞き方(2)(英問英答:応答文)	55.8	10	5.6						
	6	聞き方(3)(英問英答:長文)	72.6	10	7.3						
		正答率平均	各問得点計	62.7	40	25.4					
R	7	内容一致(長文)	54.5	10	5.5						
	8	適文挿入(会話文)	54.8	10	5.5						
	9	内容整序(絵と会話文の結合)	76.6	10	7.7						
		正答率平均	各問得点計	62.0	30	18.7					
W	10	適語選択(短文)	36.5	10	3.7						
	11	語形変化(短文)	47.5	10	4.8						
	12	文構成(日本語あり)	42.1	10	4.2						
		正答率平均	各問得点計	42.0	30	12.7					
	全正答率平均	全問得点合計	57.4	100	56.8						

\* 全問得点合計は、各問の配点が異なるので、正答率×100にはなりません。

\* 小数点以下第2位四捨五入。

## Ⅳ 受験・合格状況一覧表(昭和42年～令和5年度)

年 度	回 数	試験 場校 数	分会 場校 数	実受験者数					合格者数				
				申込者数					合格率				
				1級	2級	3級	4級	計	1級	2級	3級	4級	計
S42 H22				748,264	3,294,523	5,190,905	2,105,872	11,339,564	96,326	836,311	3,334,795	1,376,607	5,644,039
				847,711	3,761,219	5,791,910	2,412,341	12,813,181	12.9%	25.4%	64.2%	65.4%	49.8%
H23	46	513	55	8,328	28,891	46,516	4,983	88,718	412	4,524	16,988	1,597	23,521
				9,177	31,387	50,193	5,790	96,547	4.9%	15.7%	36.5%	32.0%	26.5%
H23	47	463	56	6,934	18,035	22,552	2,010	49,531	938	2,809	12,273	860	16,880
				7,567	19,719	24,752	2,360	54,398	13.5%	15.6%	54.4%	42.8%	34.1%
H24	48	482	50	8,550	25,991	43,021	4,247	81,809	913	3,131	17,750	2,222	24,016
				9,342	28,207	46,328	4,958	88,835	10.7%	12.0%	41.3%	52.3%	29.4%
H24	49	462	65	6,746	19,385	25,497	2,268	53,896	762	4,495	11,564	1,262	18,083
				7,363	20,896	27,706	2,694	58,659	11.3%	23.2%	45.4%	55.6%	33.6%
H25	50	473	38	9,081	23,809	41,114	4,105	78,109	1,431	6,939	26,481	2,217	37,068
				9,853	25,610	44,308	4,857	84,628	15.8%	29.1%	64.4%	54.0%	47.5%
H25	51	469	39	9,313	20,201	21,545	2,154	53,213	1,120	4,051	10,099	893	16,163
				9,973	21,607	23,791	2,610	57,981	12.0%	20.1%	46.9%	41.5%	30.4%
H26	52	458	37	10,809	25,283	39,468	3,311	78,871	1,044	6,519	22,768	1,487	31,818
				11,657	27,062	42,288	4,042	85,049	9.7%	25.8%	57.7%	44.9%	40.3%
H26	53	474	38	10,881	20,680	20,278	1,984	53,823	737	2,090	12,263	961	16,051
				11,750	22,298	22,498	2,490	59,036	6.8%	10.1%	60.5%	48.4%	29.8%
H27	54	471	43	10,065	26,080	36,770	3,234	76,149	750	3,136	21,655	1,562	27,103
				10,852	27,916	39,121	3,859	81,748	7.5%	12.0%	58.9%	48.3%	35.6%
H27	55	467	41	8,790	23,884	21,123	1,695	55,492	419	7,347	11,240	449	19,455
				9,412	25,322	23,040	2,173	59,947	4.8%	30.8%	53.2%	26.5%	35.1%
H28	56	453	42	11,173	24,096	35,447	2,530	73,246	2,297	3,709	22,726	1,423	30,155
				11,982	25,966	38,199	3,126	79,273	20.6%	15.4%	64.1%	56.2%	41.2%
H28	57	456	49	9,495	23,050	18,977	1,662	53,184	909	3,297	7,812	556	12,574
				10,308	24,804	20,874	2,018	58,004	9.6%	14.3%	41.2%	33.5%	23.6%
H29	58	435	47	9,750	23,969	34,139	2,588	70,446	818	5,962	25,905	1,303	33,988
				10,423	25,725	36,271	3,031	75,450	8.4%	24.9%	75.9%	50.3%	48.2%
H29	59	453	37	10,355	23,547	17,662	1,753	53,317	1,209	3,731	8,394	741	14,075
				10,992	25,042	19,431	2,116	57,581	11.7%	15.8%	47.5%	42.3%	26.4%
H30	60	394	41	9,323	21,565	27,944	1,606	60,438	1,308	3,019	19,758	784	24,869
				10,073	23,285	29,958	1,950	65,266	14.0%	14.0%	70.7%	48.8%	41.1%
H30	61	444	43	8,749	21,859	18,440	1,537	50,585	1,512	2,860	8,518	569	13,459
				9,330	23,308	20,286	1,887	54,811	17.3%	13.1%	46.2%	37.0%	26.6%
R1	62	390	53	8,718	21,847	28,397	1,459	60,421	880	2,133	12,006	610	15,629
				9,381	23,677	30,359	1,783	65,200	10.1%	9.8%	42.3%	41.8%	25.9%
R1	63	415	57	7,691	18,987	18,529	1,475	46,682	893	2,539	12,940	591	16,963
				8,272	20,264	20,350	1,804	50,690	11.6%	13.4%	69.8%	40.1%	36.3%
R2	64	334	52	7,716	19,073	22,964	828	50,581	453	1,268	15,429	383	17,533
				8,157	20,231	24,298	1,015	53,701	5.9%	6.6%	67.2%	46.3%	34.7%
R2	65	428	57	7,258	23,824	20,927	1,626	53,635	1,318	3,772	9,957	762	15,809
				7,668	25,129	22,718	1,891	57,406	18.2%	15.8%	47.6%	46.9%	29.5%
R3	66	372	51	7,307	19,490	25,026		51,823	920	3,417	19,073		23,410
				7,891	21,163	27,057		56,111	12.6%	17.5%	76.2%		45.2%
R3	67	427	54	7,716	20,785	16,878		45,379	348	1,409	6,879		8,636
				8,260	22,257	18,808		49,325	4.5%	6.8%	40.8%		19.0%
R4	68	365	42	6,593	19,678	25,404		51,675	1,892	2,696	13,296		17,884
				7,337	22,048	28,322		57,707	28.7%	13.7%	52.3%		34.6%
R4	69	397	40	5,530	16,101	16,514		38,145	259	2,800	10,479		13,538
				6,282	18,453	19,799		44,534	4.7%	17.4%	63.5%		35.5%
R5	70	348	36	6,616	16,616	23,096		46,328	1,223	1,904	14,089		17,216
				7,479	18,800	25,850		52,129	18.5%	11.5%	61.0%		37.2%
R5	71	373	54	5,767	16,787	15,084		37,638	555	3,628	6,385		10,568
				6,429	18,750	17,729		42,908	9.6%	21.6%	42.3%		28.1%
		計		967,518	3,858,036	5,874,217	2,152,927	12,852,698	121,646	929,496	3,711,522	1,397,839	6,160,503
				1,084,921	4,370,145	6,536,244	2,468,795	14,460,105	12.6%	24.1%	63.2%	64.9%	47.9%

\* 小数点以下第2位四捨五入。